



平成 27 年 11 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 サクラ
 代表者名 代表取締役社長 笹 倉 敏 彦
 (コード番号 6 3 0 3、東証第二部)
 問合せ先 総 務 部 長 松 浦 誠
 (TEL. 0 6 - 6 4 7 3 - 2 1 3 1)

平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異の発生 および平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 14 日に公表しました平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値に差異が生じたのでお知らせします。また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 8 月 7 日に公表しました平成 28 年 3 月期通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1 株当たり連結 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 6,300	百万円 150	百万円 200	百万円 150	円 銭 9.48
今 回 実 績 値 (B)	7,201	290	266	145	9.22
増 減 額 (B - A)	901	140	66	△4	
増 減 率 (%)	14.3	93.9	33.0	△2.8	
(参考)前期第 2 四半期連結実績(平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	5,433	△203	193	138	8.50

差異が生じた理由

平成 27 年 5 月 14 日に公表しました予想値より、既設海水淡水化装置のリハビリ(機能回復・延命)工事の一部売上が前倒しになったこと、また蒸発濃縮装置などの採算性が向上したことにより、業績が改善しました。一方で、持分法適用関連会社の業績が低迷し、損失を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益が減少しました。

2. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり連 結当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 13,000	百万円 350	百万円 400	百万円 260	円 銭 16.43
今 回 修 正 予 想 (B)	13,000	450	400	260	16.43
増 減 額 (B - A)	-	100	-	-	
増 減 率 (%)	-	28.6	-	-	
(参考)前期連結実績(平成 27 年 3 月期)	11,272	△207	660	437	26.89

修正の理由

平成 27 年 8 月 7 日に公表しました予想値より、蒸発濃縮装置などの採算性が向上したことにより、連結営業利益を上方修正いたします。なお、持分法適用関連会社の業績低迷が継続すると予想されることから、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の予想値には変更がございません。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

以上